

義務教育学校の設立に向けて⑩ 上石津学園の校章デザインが決まりました。 上石津まちづくり協議会

○デザインを手がけたのは、
上石津中学校三年の三宅さん

令和五年五月二十六日に、
来年四月に開校する義務教育
学校「上石津学園」の校章デザ
インが決定されたことが、大
垣市から記者発表されました。
デザインを手がけたのは、
上石津中学校三年の三宅虹瑚
(にこ)さんで、百六点の応募
作品の中から、大垣市上石津



決定した上石津学園の校章デザイン案

義務教育学校開設準備委員会
総務部会での審査や上石津地
域住民等の投票を経て選ばれ
ました。

上石津まちづくり協議会で
は、応募した経緯やデザイン
への思いなどについて、三宅
さんにお話を伺いました。

○デザインが選ばれたときは
びっくりしました。

Q. 応募のきっかけは。

A. 学校で応募用紙が配布さ
れ、デザインしてみようと思
いました。

Q. 校章のデザインを考える
とき、気を付けたことは。

A. 上石津の自治会の数や稲
穂の形などに気を配りました。

Q. 応募したデザインが、校章
に決まったときは、どう思い

ましたか。

A. 私の作品が校章のデザイ
ンに決まったということをも
学校の先生から聞かされたとき
は、本当にびっくりしました。

その前に、最終候補の十一
点に残っていただけでも驚き
でした。

Q. 出来上がった校章のデザ
インはどうですか。

A. ほぼ私のデザインした通
りに、きれいな形にしてもら
えました。新しい学校でみん
なに親しんでもらえると嬉し
いです。

○新しい校章に愛着を

デザインに込められた思い
は次のとおりです。

上部の三角形は、旧上石津
町章を引用して、上石津の「上」
を表すと同時に、山を表して
います。中央の四つの円は、牧
田、一之瀬、多良、時の四地区
が協力し、力を合わせている
様を表しています。下部の三
つのラインは、牧田川を意味
しています。下から伸びてい

る稲穂は、上石津町の自治会
の全ての人々に支えられてい
る様を表現しています。

上石津学園の名前と共に、
校章もぜひ覚えてください。

○(仮称)上石津地域学校協働
活動本部設立準備プロジェクト
が始動しました。

六月二十七日、上石津学園
の開校に向けて、地域全体で
子どもたちの学びや成長を支
えるため、地域と学校が相互
にパートナーとして連携・協
働し、活動できる仕組みを考
えるため、「(仮称)上石津地域
学校協働本部の設立を目的と
する準備プロジェクト」第一
回会議を開催しました。

今後、子どもたちのために、
地域が一体となって取り組め
る仕組みを考え、来年四月の
学園開校に合わせて活動がス
タートできるよう、検討を進
めていきます。